

六甲アイランド

地域広報紙

2013年10月10日(木)発行
自治会報 第60号

発行人 前野 正美
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
HP=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂印刷

「愛されるチーム」で目指すは甲子園!

この夏の第95回全国高等学校野球選手権兵庫大会において、創立以来初のベスト8進出を果たし、県高野連から敢闘賞を表彰されました六甲アイランド高校野球部取材しました。



監督 深浦 健太さん

キャプテン 松本 駿平さん

監督への質問

Q 部員の人数、学年構成を教えてください。

A 部員が37名、マネージャーが5名で42名です。高校のクラブとしては普通ですが、六甲アイランド高校としては多いです。今は2年生と1年生ですが、この夏は1年、2年、3年合わせて59名で一番多かったです。2年生からコースに分かれますが芸術系以外はほぼ均等に部員は構成されています。理系、スポーツ系、社会科学などいろいろな学科の生徒で構成されています。

Q 今年、ベスト8になれたのもっとも大きな要因は何ですか?

A 去年の新チームから本場に、計画たてて練習できたことです。まずは自分達に足りないものはパワーだということでウエイトトレーニングに力を入れました。体重管理して数値もきちっと測り、持続してやりました。夏の大会は打たないと勝てないと去年わかりましたので、夏のためにかなり追い込んで冬の間も

春先も、子供たちが頑張ったので、それで自信がもてたと思います。レギュラーだけでなく全員で取り組みました。体重がクリアできない場合は練習に入れなかったり、毎日だったのでかなりきつかったと思います。食事療法は親御さんにお願いしました。

Q 日常の練習メニュー、時間帯を教えてください。

A 見てのとおり、外野はほかの部がありますので内野だけです。それも定期的ないろいろなメニューを工夫しながらやっております。練習時間帯はシーズンによって変わりますが大体7時くらいまで。夏前は7時半ころまでやっております。ナイター設備はありません。

Q 練習で特に気を付けていることはありますか? すごく礼儀正しい高校だと思っただけですか?

A そこは、まだまだだと思っておりますが、厳しく言っております。しょうもないことをしたり、手を抜いたりすると道具に現れるんですよ。全てボールやバットに出るんですよ。

と、練習中も、指導者がいる、いないに関係なく一所懸命するよう指導しております。

Q 特に意識して強化していることはありますか?

A デイフェンスですね。守備、内野しか使えないので、内野のデイフェンス力、サインプレーであったり、ソフトプレーはかなりの力をいれてやっているほうです。あとは、走塁ですね。

Q 良いライバルの学校はありますか、対外試合をよくする学校はありますか?

A どの学校もです。本場にうちが強いわけではないので、まだまだなので、兵庫県はレベルが高いですからね。須磨翔風さん、市立神港さんとよく練習試合をさせていただいています。神港さんは強いですね。

Q 六甲アイランド高校野球部のよい点(さらに伸ばす点)や改善すべき点は何でしょうか?

A もう、ちよっと自主性を持たないといけないと思っております。まだまだ、2年生で自分から考えて行動できる選手はいないのが実情です。技術面は全て、パワーアップが必要、甲子園レベルにはまだまだ至っていない。甲子園に出場する高校は平均体重が68キロ、六甲アイランドは平均60キロだったので、これだけなら可能性は0%と話をしていたら平均65キロまで持っていきました。数値で示すと生徒達は納得します。

Q 野球を通じてどんなことを学んでほしいと思いますか?

A 一番は礼儀面ですね。今のチームも「愛されるチーム」をキャッチフレーズに掲げております。地域の方々にも愛されたいいけないですね。強いチームというのは地元の応援がすごいと思います。

Q 監督ご自身のモットーをお聞かせください。

A 一番のモットーは、野球を教え

るのではなく、野球で教えることではない。精神論であったり、社会人として大事なことは毎日、ミーティングしております。

Q 今後の抱負をお聞かせください。

A ベスト8に行ったことで、より見られていることを意識しています。生徒たちにも、周りは厳しい目になってくると言い聞かせて、より良いチームを作っていけたらと思います。

キャプテンへの質問

Q 今年の甲子園予選大会はどんな感じでした?

A 初めての夏の大会で、緊張感があったのですが、特に二回戦の飾磨工業戦で僕のミスがあつて、緊張からとかそういうのがあつて、その試合でミスがあつて悪い状況で行った時に、みんなが引つ張ってくれて、その試合を勝てたというのが僕の中で大きく、次の試合から心構えが全然変わりました。その試合があったから、その次の試合もその次の試合も切り替えてプレーできたというのがあります。夏の大会というのは僕にとつて大きな経験です。

Q 部員を引っ張っていくために普段意識していることはありますか?

A いろんなこと、ちっさいことでも気づくということを心がけています。ひとつひとつの気づきに対して自分の評価なり、キャプテンとしての立場の言葉なりをかけていくことを意識しています。グラウンドに石が落ちていたりとか、あの選手は肘が痛そうだから、できるだけ気づくようにしております。グラウンドの石を拾うのは、ノックのときにボールが石にあたり、はねて歯に当たって、歯が抜けたことがあります。それも経験から活かしていこうとしています。

Q どんな感じの野球部ですか?

A 野球に対して、真剣に取り組み

る野球部だと思えます。楽しむとか辛いとか感情ではなく、野球というスポーツに真摯に取り組み、そこから学んでいける野球部だと思います。楽しみが大前提になると上達にはならないと思います。

Q みんなにとって甲子園はどのような場所ですか?

A ぼくの中では憧れであつて、目標であつて、甲子園に行けるチャンスはこの秋と来年の夏の2回ありますので、頑張ります。

Q 監督にお願いしたいことはありますか?

A 僕は深浦監督と出会って、いろんなことを学ばせていただいて、自分分は本当に野球を全然わかっていないことに気づきました。教えてくれる監督なので、今のままで十分です。

Q 当面の目標は何でしょうか?

A 甲子園に行くためのベスト8を突破することで、去年ベスト8まで行つたけれど、その上を行かないとだめなことを学んだんで、それを最終目標にしております。この大会でも甲子園に行けるチャンスはあるので、甲子園に向かって頑張っています。ピッチャーは新チームに入ってから取り組みが変わり、エースとしての自覚も出てきています。1年生、2年生のピッチャー陣を引っ張ってくれて頼もしい存在です。



2013年

子ども神輿

今年は台風の予想から
RICサマーイブニングカーニバルは中止となりましたが、
各街区の素晴らしい子ども神輿を紹介します

1行目は今年のテーマです

W3街区



子供たちの明るい未来

みんなが大好きなドラえもん。子供達のキラキラ光る目に明るい未来を託して、タイムマシンを作りました。ドラえもんを固定するのが難しく何度もやり直し、最後に子供達が思い思いにお花を飾りつけてタイムマシンの完成です。

W5街区



今年もトトロ

トトロみこしは、子供達に人気なので、トトロのテーマ曲と一緒にパレードします。今年は、来年から単独参加予定のW21の子供達が応援してくれています。

W4街区



皆、楽しく、夏祭り

まだ製作途中ですが、イルカに苦勞するようです。(今年は、住民で、六アイ高校美術コース卒業の子供さん(大学生)に、デザインと製作指導をお願いしました。)かわいらしく、フレッシュな感じの作品になりそうです。

W7街区



絆でワッショイ

W7のお神輿、「絆でワッショイ」。夏休みを返上し、子供たちみんなで協力し、猛暑の中、一生懸命作り上げました。家族の絆、友達との絆、そして六甲アイランドに住む全員の強い絆を思い作り上げました。どうぞ観てやってください。「絆でワッショイ」、「絆でワッショイ」、「絆でワッショイ」さあ、みなさん、一緒に「絆でワッショイ」、「絆でワッショイ」、「絆でワッショイ」私もあなたも「絆でワッショイ」、「絆でワッショイ」、「絆でワッショイ」ばんざーい!!ばんざーい!!「絆でワッショイ」

W6街区



W6みんなのキャラクターまつり

今年のW6おみこしのテーマは「W6みんなのキャラクターまつり」です。なめこ、かくれももじり、ワンピース、キタロー、ドラゴンボールなどをショートケーキに盛りつけてみました。大人のみなさまは、キャラクターをどれだけご存じですか?

ジ・アダンテ



OCEAN(海)

海に囲まれた国 日本
海の仲間達をおみこしにしてみました。
We love Japan!
We love Kobe!

W20街区



夢を込めた折り紙のおみこし

W20の子供達は、折り紙に「夢」を書き、1つ1つ心を込めて折りました。私達の願いを、折鶴が高く舞い上がり夏の暑い空に届けてくれるように。皆で力を合わせ「一步一步」夢に近づこう「おみこし」を進めます。

E5街区



船と海

マンションの中庭にある、街区のシンボル、船のモニュメントをメインに、海を航海する姿をイメージしました。マンションの子どもたちと、かわいい船員さんといっしょに、リバーモールをいっしょに練り歩きます。

E4街区



猛暑とフルーツ

今年は猛暑で、日差しが暑く痛く感じた夏でした。子供たちも汗だくになり、「みこし」に飾り付けをしていました。みこしも暑いので、今年は日傘を取り付けたり、おいしい果物もいっぱい飾りました。

E7街区



海風(うみかぜ)

今年のテーマは、海風と致しました。六甲アイランドは、人工島の海上都市であり、海から吹く風と子供達の元気な声を帆いっぱいにつけて、イーストコート7番街より夏祭り会場へと出発致します。資源を大切にす為、ダンボールで作成致しました。乗組員は子供達です。海の風をいっしょにうけながら大きな船は進みます。

E6街区



空飛ぶE6ファミリー

「カールじいさんの空飛ぶ家」からヒントを得て、おみこしをE6マンションにし、今にも飛んでいけそうなくらい風船をたくさん付けました。子供達から似顔絵を募集し、おみこしに貼ったり、風船をふくらませたり、大人も子供も楽しみながら協力して作成しました。

E10街区



祝! 世界文化遺産 富士山

文化遺産となった富士山をテーマとしました。山の形を作るのに苦労しましたが、子ども達はちゃんと富士山とわかってくれました。

E8街区



世界遺産「富士山」

2013.6.22に富士山が世界遺産に登録されました。日本の宝であった富士山が世界遺産登録により、世界の宝となったことを記念して「富士山」をテーマに、みこしを制作しました。

E3街区



富士山

本年度の日本にとって、最大の話題となった「富士山」が世界遺産となり、テーマとした。



「おはようございます」「おはよう」「あの人、今朝は見かけないわね」「今日もお休みのようだなあ」「帰りにちよと寄ってみましょうか」
まるで小鳥たちが朝の挨拶を交わしているような軽やかで元気な声が、銀杏並木に囲まれた早朝の向洋東公園から聞こえてきます。
神戸市はまちづくりの一環として、また市民の生涯スポーツの振興に役立てるのを目的として、季節を問わず年中無休で

う小さな集まりになり、十八年間続けてこられているのです。台風の行方が気になる早朝の曇り空の下、ラジオからいつもの、あのメロディが流れ出すと、九十歳を優に超える女性から六十歳過ぎの男性までが揃って姿勢を正し、「二、三とラジオの声に合わせて体操を始められました。その光景を目の当たりに

にした時、なぜ十八年間も続けることが出来たのか、ほほ理解することが出来ました。ラジオ体操に参加されている人の始どが、自然に人と接しながらも言葉や態度に気遣いが窺えるのです。共に健やかに生きる喜びを、ラジオ体操により分かちあえることは何よりも素晴らしいことなのです。
「小雨の時などは近くの歩道橋の下で体操するのです」と楽しそうに話されるお世話役の下條弘子さんは、今年中に五千回に達し来年の夏に神戸市から表彰される予定です。
その時は必ず、両手にあふれるほどの花束を持ってみんなで祝いに行きませんか?

ラジオ体操を続けて来られた市内五十八カ所のグループの皆さんに敬意を表し毎年表彰などを行っています。その中の一つのグループが私たちがの街六甲アイランドにあるのです。
阪神淡路大震災の数ヶ月後、ようやく復興に手を付け始めた頃、六甲アイランドの仮設住宅に住む人々と一緒にこの公園でラジオ体操が始まりました。それが「ほほえみ会」とい



本との出会い、人との出会い

①本の貸出と返却：利用者さんと本をつなぐカウンターでの大切な業務。利用者さんごとの切な業務。利用者さんごとの切な業務。利用者さんごとの切な業務。

②返本、書架整理：返却された本を定まった棚にもどし、整備をします。

③本の購入：書店に向向き、直接本を選んだり、リスト注文をしたりして購入します。

④本の受け入れ：新しく納品された本の分類、パソコンでカードの作成、本にラベルを貼るなど、書架に出せるように整備をします。

⑤本の除籍：書架が満杯になり、古くなった本など棚から抜いて除籍します。リサイクルを願って、また「本の蔵出し市」を開催する予定です。

RICコミュニティライブラリーは、阪神大震災がきっかけとなり、住民と企業と行政の三者協働のもと設立された地域の図書館です。約4万冊の本を所蔵し、赤ちゃんから高齢者まで多くの方々に利用いただいています。今年6月で17年目に入りました。運営は神戸市の中央図書館の指導をうけて、開館後ずっとボランティアが担っています。現在は34名のメンバーが5名ずつ二日交代制で、主に次のような図書館業務にあたっています。

お問い合わせ先
RICコミュニティライブラリー
向洋町中5-15セントラルタワー3F
Tel.078-858-1320 Fax.078-858-2256
開館日時：火～金 11:30～16:30
土曜日 10:30～16:30

常勤の者はおらず多くの者が交代で当番に出るので、運営にあたっては、お互いのコミュニケーションがとても大切です。スタッフ全員が情報を共有できるよう連絡ノートを活用し、毎月1回全員が集まり連絡を取り合い、「一人が問題を抱え込まないよう」「楽しく、真剣に」を心がけて活動しています。

また、子どもを対象にしたおはなし会の実施や、児童図書コーナーの掲示、飾り付けなどは、夕やけ文庫のボランティア(17名の内14名はライブラリーボランティアと兼任)が担当しています。これからも子どもたちに楽しい本の世界へ橋渡しができるよう、子どもにとっても大人にとっても本とともにゆとりくつろげる身近な場所となるよう、一生懸命に活動していきたいと思っております。これからもよろしくお願ひいたします。

「街区紹介(W21街区)」

今年度から六甲アイランドCITY自治会に参加しているW21街区(Brilliaレジデンス六甲アイランド)。初年度の取り組みについて、街区代表で管理組合理事長の酒井匠さんに紹介していただきます。

■参加の理由

Brilliaレジデンス六甲アイランドはワールドのラグビー場跡地に建ちました。そこは元々住宅用地ではなかった為、建設中に色々な軋轢を生みました。新顔の当マンションが少しでも早く顔馴染みになれるように、また何かあれば住民代表として話が出来るようにと思い、自治会に参加しました。これまで、そんな切羽詰った局面はただの一度もありませんが(笑)。

■街区の特徴

当マンションには比較的若いご家族が多くお住まいだと思います。若いお父さんたちは、会社でも家庭でも中心選手。なかなかマンションでのイベントには参加しづらいと思いますが、多くのヤングパパたちが忙しい時間を縫って理事会や各イベントに参加して下さっており、とても心強く感じています。

■これまでの取り組み

入居が始まって二年余り。自治会的な取り組みはまだ不十分だと思います。六甲アイランドCITY自治会や他の街区を参考に、当マンションの多くの住人がプラスに感じる取り組みを

計画しています。具体的には、当マンションにあるBRC俱樂部という住民参加型のコミュニティサークルの取り組みが、今後の自治会的な動きに育つ芽になっていくと考えています。

■BRC俱樂部とは

BRC俱樂部は趣味の同好会活動をマンション内外で呼びかけて、マンションの施設を使って行なっているコミュニティサークルです。現在「園芸・料理・パドミントン・ママ友」の各サークルが公認グループとして活動中で、「絵本・ゴルフ」が設立準備中です。

■夏祭り

各活動サークルが主体となり、7月に「BRC俱樂部夏祭り」を行ないました。子どもたちも大人も楽しめるアトラクションをマンションのエントランスで行い盛況でした。来年以降も多くの方に参加してもらえらるイベントとして続けて行きたいと考えています。



■今後の取り組み

自治会的な取り組みについては、現在はBRC俱樂部が中心で行い、管理組合はサポートに回っています。今のところ、僕が管理組合とBRC俱樂部の両方に参加しており、言わばつなぎ役です。今後は組織を二部変更して、BRC自治会的なものを立ち上げたいと考えています。自治会的な活動を管理組合のもとで行なう事で、住人にとっては活動がより身近になるため参加しやすく、管理組合としても何が動いているかが分かりやすくなると思います。

街の住環境を守る — 街路灯に映える住民の笑顔



数と電球総数です。八月三日の夏祭り(中止で残念でした)を前にした七月二八日の夜、総勢二三名の自治会員の皆さんとシティ内の街路灯を点検した結果、球切れが二〇七個、点滅減光が二六個、街路樹による照明障害が二三ヶ所見つかりました。その後、有志の方のご協力で残る箇所を点検し、データを持って担当所である神戸市建設局東部建設事務所に行き補修を依頼したところ、東部建設事務所には早々に対応していただきました。

総計九六二基、一四二三個。皆様には何の数字かわかりでしょうか。これは六甲アイランドシティの住居地域歩道橋欄干照明灯、リバーモール街路燈、歩道橋欄干照明灯、道路照明灯、及び公園灯(シティヒルを含む)の基

六甲アイランドシティにお住まいの方は街への関心が高く、切れている街路灯などを見つけると東部建設事務所へお知らせ下さると聞きます。しかし個人の力では限界があります。自治会環境部では三年前より東部建設

事務所と折衝を重ね、信頼関係を築いた上で街路灯などの配置原図を譲り受け、基本台帳を作成しました。そしてそれを元に毎年七月末と十二月初旬に住居地域街路灯等の点検を実施し、現在、五回の実施を終えたところです。

基本台帳の作成により点検結果のデータ化が可能となつて、活動の持続性が見込めるようになりました。これは自治会としては大きな進歩と考えます。また基本台帳は街路灯点検以外にもさまざまに応用可能です。環境部では今後、点検範囲の拡充を行なつて六甲アイランドシティ内の各団体、及びより多くの住民の皆さんのご協力を仰ぐとともに、台帳を多角的に活用して六甲アイランドシティの住環境の充実を図りたいと考えています。

RIC文化フェスティバル 開催のお知らせ

RIC文化フェスティバルが、11月17日(日)に神戸ファッション美術館内のオルビスホールで開催されます。今年で第11回目を迎え、アイランドの秋の恒例行事となっています。

コスモポリタンでフレンドリーな芸術文化都市・六甲アイランドには、プロの演奏家だけでなく、多種多様なご趣味を持つ住民の方々がお住まいでボランティア出演されます。

今年も小山乃里子さんの軽妙な司会で、素晴らしい歌やコーラス、楽器演奏、ダンス、パフォーマンスなど盛りだくさんの舞台を予定しています。

RIC文化フェスティバルの運営スタッフは全てボランティア、演奏者として舞台上がれなくとも、『活動してみたい!』と思った方、是非ともご一報ください。

フェスティバルの意味は“お祭り”。出演、運営、観客と違いはあっても、みな六甲アイランドを愛する者同士、拍手と歓声に包まれた感動のステージをご一緒に創りあげましょう。お待ちしております!

お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会(RICふれあい会館)
広報部 井藤まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

編集後記

今年のRICサマーイブニングカーニバルは台風接近予報により中止となりました。その後も列島各地で台風、竜巻、大雨など異常気象に翻弄されました。自然の力は改めて大きいと感じました。せめて子供たちの力作神輿をお楽しみください。

